

## 北信濃とユーラシア大陸との関わり

年 組 名前

下高井郡木島平村教育委員会は、村内の遺跡で25年前に出土した土器から、朝鮮半島由来の土器の破片が見つかったと発表しました。記事を読んで、北信濃とユーラシア大陸との関わりを考えてみましょう。

①朝鮮半島由来の土器の破片が見つかったのは、木島平村の何という遺跡ですか。

②東日本で初めて確認されたこの土器は、いつ、どこで作られた何という土器ですか。また、どんな特徴があるのですか。

いつ—

どこ—

名前—

特徴—

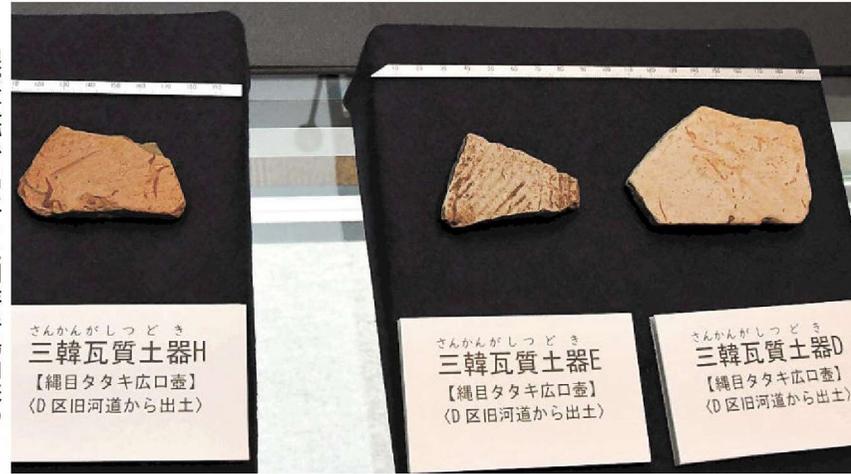
③問い①の遺跡ではこれまで、大陸との関わりを持っていたと見られるものとして、何が出土していましたか。第二段落以降から書きましょう。

④県内では近年、朝鮮半島や大陸との関わりを示唆する考古学上の発見が続いているそうです。それは、どこの遺跡の、どんなものですか。二つ書きましょう。

⑤県埋蔵文化財センターの川崎保・調査部長は、どんな可能性を指摘していますか。

# 木島平に朝鮮半島由来土器

## 東日本初 根塚遺跡出土品再整理で判明 大陸との関わり 裏付け



根塚遺跡で出土した朝鮮半島由来の「三韓土器」。つぼの一部とみられる  
 20日、木島平村のふるさと資料館



下高井郡木島平村教育委員会は20日、村内の具史跡「根塚遺跡」で25年前に出土した土器から、朝鮮半島由来の土器の破片が見つかったと発表した。弥生時代後期(2〜3世紀)に朝鮮半島南部で作られた「三韓(瓦質)土器」で、東日本で確認されたのは初めて。同遺跡では過去にも朝鮮半島製とされる鉄剣が出土しており、北信濃と大陸の関わりを裏付ける形になった。

同遺跡では1996〜2000年に発掘が行われ、土器片やガラス製ビーズなどが大量に出土。年代も縄文〜室町時代と広く、昨年度から時代別に再整理を進めていた。同村教委文化財・文化芸術振興担当主事の室正一さん(31)が、「平安時代の須恵器」と考えられていた土器片を整理中に違和感を持ち、武末純一・福岡大名誉教授(考古学)ら専門家に調査を依頼した。

灰色に焼き上がった点や形状、柔らかな質感から、つぼなど主に日用品として使われた三韓土器と判明。九州や近畿地方など西日本で見つかることが多く、東日本では初めでとしい、同遺跡では2〜5坪四方の9点を確認。うち8点は貯蔵か運搬に使われていたつぼの破片とみられ、残る1点は特定できていない。

20日に村内で記者会見があり、オンラインで参加した武末名誉教授は、同遺跡が「(当時の)韓半島(朝鮮半島)からの受け入れ口というか、交易の結節点になった可能性もある」と指摘。同遺跡では弥生時代後期の朝鮮半島南部製とみられる鉄剣3点も出土しており、室さんは「今回の発見で、根塚が大陸との関わりを持っていたことが補強された」と話した。

県内では近年、朝鮮半島や大陸との関わりを示唆する考古学上の発見が続く。佐久市の香坂山遺跡(旧石器時代)ではユーラシア大陸の系譜を引き、朝鮮半島を経て国内に伝わったと考えられる石器群が出土。中野市の南大原遺跡(弥生時代)でも、大陸由来の技術が必要な鉄加工をしていたとみられる痕跡が県内で初めて見つかった。

県埋蔵文化財センターの川崎保・調査部長は、特に東北信地域は千曲川沿いに大陸由来の文化が広がっていた可能性を指摘。「研究者がこの点に注視していけば、今後新たな発見が続くかもしれない」と話している。

村教委は21日から来年3月31日まで、村ふるさと資料館で、今回確認された三韓土器を展示する。

## 北信濃とユーラシア大陸との関わり

## 解答例

年 組 名前

下高井郡木島平村教育委員会は、村内の遺跡で25年前に出土した土器から、朝鮮半島由来の土器の破片が見つかったと発表しました。記事を読んで、北信濃とユーラシア大陸との関わりを考えてみましょう。

①朝鮮半島由来の土器の破片が見つかったのは、木島平村の何という遺跡ですか。

【答え】 根塚遺跡

②東日本で初めて確認されたこの土器は、いつ、どこで作られた何という土器ですか。また、どんな特徴があるのですか。

いつ— 弥生時代後期（2～3世紀）

どこ— 朝鮮半島南部

名前— 三韓（瓦質）土器

特徴— 灰色に焼き上がった点や形状、柔らかな質感

③問い①の遺跡ではこれまで、大陸との関わりを持っていたと見られるものとして、何が出土していましたか。第二段落以降から書きましょう。

【答え】 弥生時代後期の朝鮮半島南部製とみられる鉄剣3点

④県内では近年、朝鮮半島や大陸との関わりを示唆する考古学上の発見が続いているそうです。それは、どこの遺跡の、どんなものですか。二つ書きましょう。

【答え】 佐久市の香坂山遺跡（旧石器時代）の、ユーラシア大陸の系譜を引き、朝鮮半島を経て国内に伝わったと考えられる石器群

中野市の南大原遺跡（弥生時代）の、大陸由来の技術が必要な鉄加工をしていたとみられる痕跡

⑤県埋蔵文化財センターの川崎保・調査部長は、どんな可能性を指摘していますか。

【答え】 特に東北信地域は千曲川沿いに大陸由来の文化が広がっていた可能性